

いかるが

斑鳩



5月号の目次

- 2 奈良県とまちづくり連携協定を締結
- 3 史跡中宮寺跡の史跡公園オープン
- 4 新しい斑鳩の創造をめざして～平成30年度予算～
- 10 パゴにつき
- 12 住民活動センターだより
- 13 図書館だより
- 14 まちの情報
- 18 保健センターだより



桜満開（法輪寺）



「新しい斑鳩」の創造をめざして

平成30年度予算がきました

一般会計予算

89億8,000万円 (前年度比 0.2%減)

問合せ 財政課 (☎内線253)

私が、昨年11月に斑鳩町長として町政の舵をとらせていただいたから、多くの住民の皆様とお会いし、また、奈良県をはじめ周辺自治体との対話を重ねてまいりました。

そのなかで、住民の皆様がそれぞれの課題に対し、自らの問題として捉えて、積極的に取り組まれている姿勢を直接肌で感じ、また、周辺自治体との連携では、その寛大さと心強さを感じ、人が一人で生きていくことができないうことと同じで、ともに手を取り合って、課題を解決していく大切さを改めて実感しております。

平成30年度予算は、私が自ら手掛けた初めての予算であり、「新しい斑鳩」の創造への第一歩となります。

この「新しい斑鳩」の実現に向けては、5つの柱―①町民が「誇り」を感じ、誰もが「行きたい」と感じるまちづくり、②世界文化遺産のあるまちにふさわしい教育のまちづくり、③子育てがしやすく働く女性が輝くまちづくり、④誰もが「住み続けたい」と願うまちづくり、⑤安心して生活できるまちづくり―に重点を置きながら事業を進めてまいります。また、聖徳太子の「和の精神」

に基づき、奈良県・周辺市町村との連携を進めるとともに、民間活力を最大限に引き出すことで、新たな斑鳩町の魅力づくりに取り組んでまいります。

さらには、事業の費用対効果や緊急度、優先度についても十分に検討し、真に必要な事業の推進と財政の健全性の維持を両立させ、将来世代に負担を先送りしない持続可能な財政運営を展開してまいります。

私はこれらの強い思いのもと、住民の皆様そして斑鳩町を応援して下さる皆様と心をつなげて、様々な取り組み、まちづくりを推し進めることにより、「新しい斑鳩」を全力で創ってまいります。

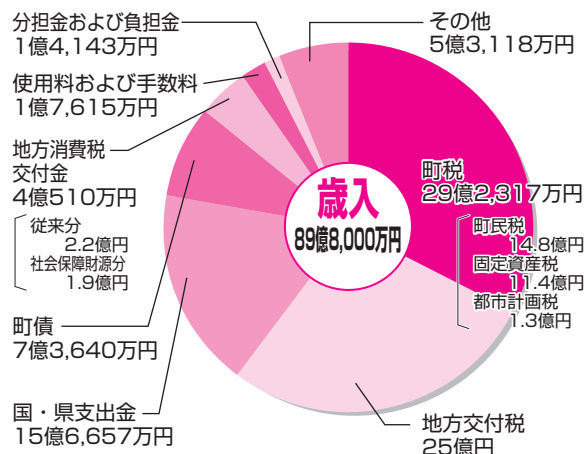
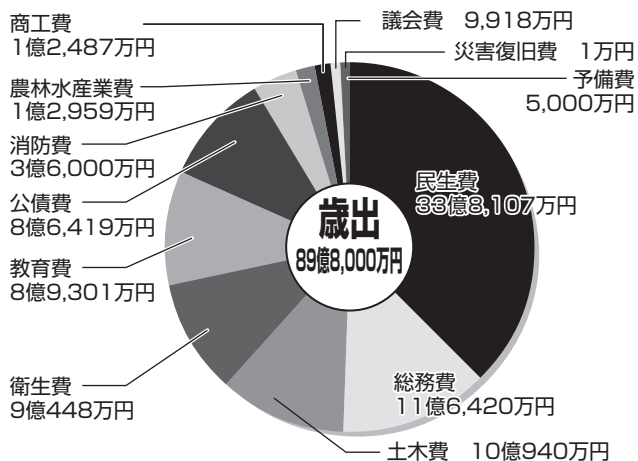


中西和夫町長

平成30年度会計別予算

会計名	平成30年度 予算額	平成29年度 予算額	比較	
			増減額	増減率
一般会計	89億8,000万円	90億円	△2,000万円	△0.2%
特別会計	60億7,170万円	79億2,140万円	△18億4,970万円	△23.4%
国民健康保険事業	31億9,830万円	36億8,770万円	△4億8,940万円	△13.3%
公共下水道事業	—	13億7,570万円	△13億7,570万円	皆減
介護保険事業 (保険事業勘定)	24億3,000万円	24億3,570万円	△570万円	△0.2%
介護保険事業 (介護サービス事業勘定)	800万円	1,180万円	△380万円	△32.2%
後期高齢者医療	4億3,540万円	4億1,050万円	2,490万円	6.1%
一般・特別会計合計	150億5,170万円	169億2,140万円	△18億6,970万円	△11.0%
企業会計	29億7,787万円	10億9,219万円	18億8,568万円	172.7%
水道事業	10億8,783万円	10億9,219万円	△436万円	△0.4%
下水道事業	18億9,004万円	—	18億9,004万円	皆増
総合計	180億2,957万円	180億1,359万円	1,598万円	0.1%

(注) 下水道事業については、平成30年度から地方公営企業法の財務規定を適用し、特別会計から企業会計に移行しています。



平成30年度予算を1か月の家計に例えてみると...

町の財政が家の家計だったらどうなるのでしょうか。下記の表では、斑鳩町の一般会計予算額を、人口28,220人（平成30年1月1日現在）で割った数字を、斑鳩家の1か月の家計簿に例えています。



● 1か月の総収入額…31万8千円

斑鳩家の収入	収入額	構成比	(参考) 平成28年度決算	
給料	104,000円	32.7%	103,000円	町税
雑収入（内職・パート収入や不動産収入、貯金の取崩し）	17,000円	5.3%	15,000円	使用料および手数料 繰入金 その他の収入
前月からの繰越金	5,000円	1.6%	17,000円	繰越金
親せきからの援助	166,000円	52.2%	166,000円	地方交付税 国庫支出金 県支出金 地方消費税交付金 その他の交付金
新たな借入金	26,000円	8.2%	17,000円	町債
合計	318,000円	100.0%	318,000円	

■ 財政用語辞典

歳入

町税 町民税、固定資産税、都市計画税など。なお、都市計画税は、目的税として都市計画事業に要する経費にあてられます。

地方交付税 所得税など国が徴収する税金の中から、町の財政状況に応じて交付されるお金

地方消費税交付金 地方消費税（消費税8%のうち17%）。なお、社会保障財源分は、消費税率引上げ分として、社会保障施策に要する経費にあてられます。

町債 大きな事業を行うために、国、金融機関などから借り入れるお金

歳出

(目的)

民生費 高齢者・障害者・児童福祉サービスなどに使うお金

衛生費 健康診断やごみ処理などに使うお金

商工費 商工業の振興、観光事業などに使うお金

土木費 道路整備や浸水対策などに使うお金

教育費 幼稚園・小中学校の運営や、公民館など、教育の振興のために使うお金

公債費 町債（借入金）を返済するために支払うお金

(性質)

扶助費 児童手当、子ども・老人・重度障害者の医療費助成金など

補助費等 各種事業や団体への補助金や負担金など

繰出金 国民健康保険などの特別会計へ繰り出して使うお金など

普通建設事業費 道路の整備などに使うお金

● 1か月の総支出額…31万8千円

斑鳩家の支出		支出額	構成比	(参考) 平成28年度決算	
生活費	食費	52,000円	16.4%	54,000円	人件費
	医療費、教育費など	58,000円	18.2%	55,000円	扶助費
	ローンの返済	31,000円	9.8%	30,000円	公債費
その他の生活費	光熱水費、消耗品費など	69,000円	21.7%	66,000円	物件費
	家の修繕費	7,000円	2.2%	4,000円	維持補修費
	自治会費、スポーツクラブ会費など	35,000円	11.0%	35,000円	補助費等
	貯金	1,000円	0.3%	1,000円	積立金
子どもへの仕送り	44,000円	13.8%	39,000円	繰出金	
家の増改築費	家の増築費用	19,000円	6.0%	24,000円	普通建設事業費など
その他	来月への繰越金	2,000円	0.6%	10,000円	歳計剰余金
合計		318,000円	100.0%	318,000円	

平成30年度の

主要事業

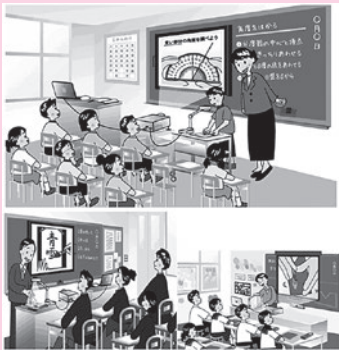
「新しい斑鳩」の創造をめざす斑鳩町の平成30年度の主要な事業を、第4次斑鳩町総合計画の基本施策の柱に沿って、紹介します。

1 文化の香り高く心豊かなまちづくり

1 人づくりと文化の振興

● 小・中学校の教育環境を整えるため、各教室と体育館に空調設備を整備する方法などを調査します。
(3000万円)

● 2020年度から本格実施が予定されている、小学校の英語の教科化などに向けて、小学校に外国人英語指導助手を配置します。
(8058万円)



● ICT（情報通信技術）を活用した学習活動を推進するため、学校のコンピュータ室のパソコンをタブレット型に更新するほか、電子黒板を増設します。
(851万円)



少人数数学級編製のほか、特別支援教育や教科指導の充実のために講師を配置します

● 児童・生徒の安全確保をより一層はかるため、斑鳩小学校と斑鳩中学校の渡り廊下など付帯施設の耐震補強工事を実施します。
(3,000万円)

● 小・中学校における町独自の少人数数学級編制を継続するとともに、よりきめ細やかな特別支援教育を行うために小学校の特別支援講師を増員します。
(5,982万円)

● 家庭の洋式トイレの普及にとともに、小学校のトイレ洋式化を継続してすすめます。
(6050万円)

● 法隆寺ゆかりの都市文化交流協定締結1周年を記念して、法隆寺や斑鳩町、法隆寺の食封が設置された各地域の古代の様相を紹介する特別展を開催します。
(2000万円)

● 春日古墳（法隆寺西1丁目地内）について、墳丘内部の空間の有無を探る調査や、気象・植生などの環境調査の報告などを行います。
(3000万円)

● 図書館利用がより身近になるサービスとして、パソコンやタブレット、スマートフォンを使って電子書籍を利用できる電子図書館サービスの充実をはかります。
(346万円)



2

すこやかに生き生き
くらせるまちづくり

保健・福祉・医療の充実



子育て支援講座のようす。安心して子育てができる支援体制の充実をめざします

- 妊娠・出産時の母体の保護と精神的、経済的な負担の軽減をはかるため、妊婦などが妊婦健康診査、出産および乳児健康診査のためにタクシーを利用する際のタクシー料金の一部を助成します。
(68万円)
- 出産後に支援が必要な母子を対象に、シヨートステイやデイケアのサービスを提供することにより、育児不安の軽減をはかり、安心して子育てができる支援体制を確保します。
(70万円)



保育所で元気に遊ぶ園児たち

- 子ども子育てに関する事業の需要見込みや提供体制の確保、実施時期などを検討し、2020年度から5か年を計画期間とする子ども・子育て支援事業計画を策定するため、ニーズ調査を実施します。
(200万円)
- 中学生までの子どもを対象に、保険診療のうち自己負担分を助成することにより、保護者の子育てにともなう経済的な負担を軽減します。
(1億9000万円)
- 子育て相談体制の充実をはかるため、子育ての不安や孤立感の軽減をはかる場所として、保育所に子育てサロンを設置します。
(80万円)



健康寿命を延ばし、健康で活力ある町をめざします

- 社会問題化している児童虐待について、要保護児童対策地域協議会の調整機関である福祉子ども課に保健師を配置し、児童虐待対策の充実をはかります。
(197万円)
- 障害や発達に特性のある児童の保護者を対象に、専門的な知識を有する講師から子どもの行動理論やその対応の仕方を学ぶペアレントトレーニングを実施し、児童の健全な発達を促します。
(13万円)



介護予防サポーター養成講座のようす
高齢化社会の介護予防を支えています

- 健康寿命を延ばすことや生活の質の向上をはかることを目的に、第2期斑鳩町健康増進計画の中間評価を行い、計画を見直します。
(75万円)
- 誰もが自殺に追い込まれることのない社会の実現をめざして、斑鳩町自殺対策計画を策定します。
(1万円)

3

潤いのある
魅力的なまちづくり
― 都市環境の整備 ―

● 計画期間が2020年度までになつている都市計画マスタープランについて、新たな計画の策定をすすめるために、アンケートなどの基礎調査を実施します。
(300万円)

● 現在実証運行中のコミュニティバスについて、今後の運行方針決定の基礎資料とするためにアンケート調査を実施します。
(300万円)

● 橋りょうの状況を把握するための定期点検をすすめるとともに、補修が必要な橋りょうの設計を行います。
(1,600万円)

● いかるがパークウェイの事業進捗にあわせ、都市計画道路法隆寺線の本線と国道25号接続部の工事を実施します。
(2,000万円)

● 木造住宅の耐震化をすすめるため、耐震性が不足していると判断された木造住宅の耐震改修工事に対して引き続き支援を行うとともに、新たに耐震シェルターの設置工事に対しても支援を行います。
(300万円)

● 適正な道路機能を維持するため、舗装や側溝などの維持補修を行います。特に、平成30年度では、一部通学路にグリーンベルトの設置工事などを実施します。
(1億1,200万円)



● いかるが溜池において、水辺を生かした親水性を高めた散策ルートや公園整備を、引き続き県と協力してすすめます。
(2,549万円)



いかるが溜池において、公園施設の整備などをすすめます

4

安全で快適な
まちづくり
― 生活環境の整備 ―

● 鳩水園汚泥処理設備を改修し、民間への資源化処理委託をすすめるため、環境負荷の低減に向けた処理方法への転換をはかります。
(3,052万円)

● 登下校時の子どもの安全を確保するため、通学路を中心に防犯カメラの増設を行います。
(248万円)

● 犯罪被害者などが安全で安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与するため、犯罪被害者などに対し、見舞金を支給します。
(30万円)

● 災害発生時に、避難情報などの円滑な伝達をはかるため、引き続き防災情報メールや緊急速報メールを配信します。また、視覚・聴覚障害者や高齢者などを対象として、音声電話やfaxによる情報配信を行います。
(154万円)



● 情報伝達に要する時間の短縮や特別警報などの情報の充実に向け、Jアラートシステムを更新します。
(343万円)

● 消防団活動の充実強化をはかるため、経年劣化による老朽化が見られる消防用車両(輸送車)を更新します。
(697万円)

5

活力とにぎわいの
あるまちづくり

―産業・観光の振興―

● 世界文化遺産「法隆寺地域の仏教建造物」と聖徳太子1400年御遠忌のPR事業として、首都圏イベントを開催するとともに、観光

関連ホームページやパンフレットの多言語化などをすすめ、観光客の誘致をはかります。

(1,873万円)

● 滞在型観光、まちあるき観光への転換による地域経済の活性化をはかるため、拠点となるマルシェ・宿泊施設・駐車場などの複合施設を法隆寺観光自動車駐車場用地などに誘致します。

(547万円)

● 創業を促進し、賑わいを創出するため、創業および新規事業所開設の補助を行うとともに、創業支援相談、創業支援セミナー、女性就業支援セミナーを実施します。

(908万円)

● 本町を訪れる観光客が期待するご当地グルメやご当地グッズを開発・販売し、観光産業が町を支える仕組みを創るため、商工会が主導する斑鳩ブランド創造協議会や竜田揚げ上げ↑プロジェクトの活動を支援します。

(400万円)

● 女性や障害者をはじめ、若者や子育て世代など幅広い層の就業、創業を支援するため、障害者自立施設内のコミュニティスペースを活用し、(仮称)創業支援センターを整備します。

(672万円)

● 東日本大震災における被災状況を教訓とし、防災重点ため池として、慶花池、毛無池の耐震性調査を実施します。

(2,413万円)

● 農作物に深刻な被害をおよぼすイノシシなどの野生鳥獣に対し、電気柵などの防護施設設置への補助や捕獲体制を強化することにより、農作物の被害対策を行います。

(152万円)

● 農業基盤の総合的な整備をすすめるため、農道の整備を行います。

(1,222万円)

6
ともに築く協働
のまちづくり

―地域自治の強化―

● 2020年度の第5次斑鳩町総合計画の策定に向けて、住民アンケート調査などを実施します。

(381万円)

● 地域住民の福祉の増進と地域コミュニティを育成するため、自治会などが行う地域集会所の整備などにかかる費用の一部を助成します。

(1,006万円)

● 住民と行政の協働のまちづくりを推進するため、「活動提案事業補助金」による住民活動団体への支援を引き続き行います。

(86万円)



定期監査の結果

平成29年12月末日における財務に関する事務の執行と経営に関する事業の管理について定期監査が行われ、佐伯知輝・中川靖広両監査委員から意見をいただきました。その概要をお知らせします。

予算の執行状況等

監査の対象となった各課等の予算に関する財務事務、および水道事業に関する経営は適正に執行され、帳票、証憑の管理も内部牽制が良好に働いており、各会計数値とも正確に記帳されていると認められた。

また、財産の管理も適正に処理されていると認められた。

財政援助団体等監査の結果

補助金等の財政援助をしている公益社団法人斑鳩町シルバー人材センターの監査を平成29年11月16日に実施したところ、適正に処理されているものと認められた。

詳細については、町ホームページまたは役場2階情報公開総合窓口をご覧ください。

監査委員会 (☎内線305)